



●身近な話題をお知らせください！ 市長室 ☎53・1111 内線 325

**3/14 佐久間艇長書簡を寄付**

小浜市出身の高森宏さん（神奈川県横浜市）から、「東郷平八郎直筆 佐久間艇長碑文（1軸・表装）」など137点の佐久間艇長に関する資料を市に寄付していただきました。この中には、過去の艇長研究資料から見いだせない新資料もありました。  
市は、高森さんに感謝状を贈呈し、書簡を市立図書館に保存して偉人顕彰祭などで公開していく予定です。



**2/22 オイケモノ神事**

一年間地中に埋めた木の実の発芽状況で農作物の豊凶を占う「オイケモノ神事」が加茂神社で営まれました。前野恭慶区長がクリやシイなど7種類を箱から取り出すと、芽も根も十分育っていることを確認。「御食国おばまにふさわしく、今年も豊作間違いなし」と判定されました。

**3/9 市民ミュージカル**

脚本から音楽、舞台セットや衣装に至るまで、すべて市民の手作りによるミュージカル「若狭姫伝説」が文化会館で開かれました。出演者らは、若狭の民話を基にした「豊玉姫伝説」と「八百姫伝説」を熱演。超満員の客席からは、惜しみない拍手が送られました。



**3/2 お水送り**

若狭に春の訪れを告げる「お水送り」が神宮寺、鵜の瀬周辺で営まれました。  
お水送りは752年、奈良東大寺二月堂建立時、「修二会」に招かれた神々の中で若狭の「遠敷明神」だけが漁に夢中になって遅れ、おわびとして聖水を送ったことが起源となる神事です。

「山八神事」から始まる一連の神事は、「修二会」「弓打ち神事」「達陀」と進んでいきます。19時30分を過ぎには山伏を先頭に、「松明行列」が鵜の瀬へ向けて出発しました。

鵜の瀬へ到着すると、いよいよクライマックスの「送水神事」。神宮寺の山河住職が送水文を読み上げ、ホラ貝が吹かれる中お香水を遠敷川に注ぐと、雰囲気は最高潮に達しました。



琵琶湖若狭湾快速鉄道の早期実現に向け「市民交流集会」開催  
二月九日、「琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進市民交流集会」が滋賀県高島市で開かれました。高島市と小浜市の市民約五十人が参加し、同鉄道の早期実現のために機運を盛り上げていくことを確認しました。  
この集会は、昨年十二月に高島市で発足した民間組織、「琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進協議会」と、小浜市の「琵琶湖若狭湾快速鉄道実現住民の会」が互いに交流・連携を深めることを目的に開催されたもので、建設促進協議会の山口武会長、実現住民の会、津田浩一郎会長のあいさつに引き続き、実現住民の会が、制作したCMを放映するなど活動内容の紹介、経過報告を行いました。